

<令和6年 朝日村議会12月定例会 議案提案説明>

令和6年12月3日

朝日村長 小林 弘幸

おはようございます。

本日ここに、令和6年、朝日村議会12月定例会を招集致しましたところ、議員の皆様方には、ご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、議員・村民の皆様方には、明るく活力ある村づくりにご協力を頂き感謝を申し上げます。

提案説明に先立ちまして、12月定例会でありますので、今年の特徴ある政策等を振り返って見たいと思います。

始めに、先に行われました衆議院議員選挙の結果、自公による連立政権は過半数割れとなり、少数与党政権が発足し、野党の掲げる政策と協調する場面が多くなると予想されますが、スムーズな国政運営を願うものです。話題となっています103万円の壁ですが、朝日村に於ける税収の落ち込みは、概算8,600万円と見積もっております。

元旦に発生しました能登半島地震への支援活動として、輪島市に2名、^{はくい}羽咋市に2名の職員を派遣し、避難所運営支援を行いました。

村民の皆さんとの対話を増やす為、融和集会を18回重ねて参り

ました。多くのご意見を頂き村政に役立たせて頂きましたが、その1つに“移動販売車を来るようにしてほしい”との意見がありました。オレンジカフェの参加者からも“移動販売があるといいね”と言う声がきっかけとなり、オレンジランチの開催日に試験的に移動販売を企画し、好評を得た事から事業者による週一回村内を移動販売車が廻る事が実現できました。高齢者の見守りや防犯にも役立つとの事で、多くの皆さんの利用を期待します。

今年の農業について触れますと、春先の度重なる上雪、夏の猛暑、8月中旬の記録的大雨、11月に同時に4個の台風が発生するなど、温暖化による異常気象の影響は、農業にとって過酷な一年でした。先月末に開催されたJA朝日支所の野菜生産販売実績検討会の報告では、生産数量は前年比96%、販売金額は前年比104%で25億円の計画に対し26億円の売上げでした。厳しい自然環境を乗り越え農家の皆さんの頑張りに敬意を表したいと思います。しかし、資材や肥料等の高騰で農家の収益は厳しい状況が続いています。支援策として、土づくりの為に堆肥への補助や野菜価格安定基金の増額も継続して参ります。

ゼロカーボンに関しては、今年1月に“地域脱炭素実現に向けた再

生可能エネルギーの公共施設への最大限導入の為の計画”を策定し、6月定例会に於いて、国の提唱するゼロカーボンシティへの参加を宣言しました。その後、環境省の“地域レジリエンス・脱炭素を同時実現する公共施設等への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業”の採択を得て、役場庁舎に現在ある50KWの太陽光発電設備に加え、新たに138KWの太陽光発電設備と290KWの蓄電池を整備する工事を進め、間もなく完成します。

また、小水力発電の事業化に於きましては、温暖化をストップさせるCO2削減の最有力手段でもありますので、反対されている漁協や関係者に、自然環境への影響は極力少ない事を繰り返し説明し、今後も協議の場を設け、理解を得る活動を継続して参ります。

朝日小学校は、開校150周年を迎え、先月記念式典が小学生と関係者で執り行われました。朝日小学校は、明治7年山本村^{きんめい}欽明学校として発足し、明治22年朝日村発足と共に朝日尋常小学校となり、幾多の厳しい時代を乗り越え、150年にわたり、地域の子どもたちに学びの場を提供し、約9,000人の卒業生を送り出して参りました。

朝日村の医療体制を絶やさない為、公設民営方式による診療所を

設置する準備を進めて参りました。建設場所や勤務される医師も決定し、明後日^{あさって}の5日には公募による診療所の名称が決定する予定で、令和8年完成を目指します。

高齢者福祉の充実として、補聴器補助や村内公衆浴場の入浴券の交付事業がスタートし好評を得ています。

子育て支援として、保育料の無償化を2歳児まで拡大を図りました。

人口減少対策として、村営の新婚・子育て世帯を支援する集合賃貸住宅を令和8年度の完成を目指し準備を進めて参りました。今後も地域の皆様のご理解ご協力をお願い致します。その他、土地開発公社では中組に18戸の団地の開発に着手し、令和8年度の販売を目指しております。

鎖川右岸の防災拠点となる、西洗馬防災センターが4月に竣工し、西洗馬区を指定管理者として活用が始まりました。

大尾沢浄水場の更新事業ですが、砂ろ過方式から膜ろ過の新方式に設備を切り替え、安心安全な水道水を全村に8月より供給を始めました。残る工事は配水池の更新等があり、完全な竣工は令和7年度です。

長野県食肉公社の移転先として、西洗馬原新田下原が最有力候補地となり、事業の概要について地権者説明会や近隣住民・全村民に向けた説明会を行いました。村と致しましては、ごみ焼却場の早期課題解決と優良企業誘致の両面から誘致を進める方針で、事業計画に進展がある都度説明会を重ねて参ります。

老朽化を迎える中央公民館と周辺施設の今後の在り方を検討する委員会を立ち上げ、高校生など若者の意見を聴くワークショップも開催致しました。

その他、9月定例会以降の各課トピックスに触れます。

始めに【総務課関係】でございます。

先に触れました、地域レジリエンス自立分散型エネルギー設備導入事業ですが、役場屋根に次ぐ第2弾として、朝日小学校・公民館周辺施設への導入を計画し、事業計画策定に国庫補助も50%付き計画を進めます。

防災行政無線更新事業ですが、来年1月完成の計画で、親局の設備更新・キャンプ場等屋外子局2基増設・スマホへの送信等情報伝達手段の多重化を図ります。

闇バイトによる押し込み強盗や特殊詐欺による被害は拡大してお

り、朝日村に於いても被害防止に最大限の注意が必要です。防犯カメラの設置が村内 8 か所に今月中に出来ますので犯罪防止に繋がる事と思います。

次に【企画財政課関係】でございます。

国の進める D X として、基幹業務システムの全国統一標準化があり、令和 7 年度末までに標準準拠システムへの移行が求められています。朝日村では来年 1 月末より 1 7 業務が新システムに移行し行政の効率化を進めます。新システムへの改修費用は国が負担しますが、新システムで増えた運用コストは村の負担となり、全体コストの増加が課題となります。

村の進める D X として、役場窓口での税や証明書発行手数料などキャッシュレス決済が可能となりました。

次に【住民福祉課関係】でございます。

新型コロナワクチン接種ですが、今年度より医療機関で行われ、6 5 歳以上の方は、接種費用の一部負担 1,800 円で接種が受けられます。

長野県がインフルエンザの流行期に入ったと発表がありました。来年の 1 月までの間のワクチン接種は、子ども・妊婦・6 5 歳以上の

方は費用の助成があります。

次に【建設環境課関係】でございます。

役場から上古見区間のバイパス工事が今月から着手となります。事業がスムーズに進む様引き続き早期完成に向け県と協議をして参ります。

平成30年から7年間に渡り進めて参りました、6工区のほ場整備が先月末に本郷工区が完工し、全ての工区の本工事が完工となりました。これにより、活力ある農業農村づくりの実現に資するものであると感じています。

今年度から始めた大型プラスチック資源回収ですが3.5トンが回収され、ゴミの減量とCO2削減に繋がりました。

次に【産業振興課関係】でございます。

明日の農業を支える地域計画策定に向けた地域懇談会が終了し、年度末の公表に向け取り纏めに入りました。

松くい虫の関係ですが、ドローンによる調査の結果、西洗馬地区に被害が拡大している事が分かりました。松くい虫防除対策協議会では、西洗馬地区も樹種転換で防除対策を進める事とし、方針転換を致しました。

あさひプライムスキー場は、12月1日に安全祈願を執り行い、21日オープンに向け準備中です。また、30年間無事故との事で、北陸信越運輸局より索道運転無事故事業者表彰を受賞いたしました。

次に【教育委員会関係】でございます。

小学校の長寿命化工事は昨年度普通教室棟、今年度は管理・特別教室棟を行っており、来年2月には竣工となります。

教育大綱と子ども計画の後期計画の策定を行っており、今後パブリックコメントを予定しています。

保育園は建設から10年を迎え、長寿命化工事として屋根と壁面木部の塗装を実施中です。

公民館事業は体育祭や文化祭など秋の行事が開催されました。体育祭スポーツフェスティバルは3年目を迎え、延べ840人が会場を訪れました。村民ゴルフ大会も26回を数え、53名の参加がありました。今年の文化祭はJA朝日支所と同会場での開催となり、約1,000人の来場となり、にぎやかな開催となりました。

村の文化財に関してですが、光輪寺から薬師堂仁王門の村宝指定要請があり、調査に入りました。今後、村内の文化財の保存が課題として浮かび上がりました。

それでは、只今上程されました議案につきましてご説明申し上げます。

本日提案いたしました議案は、専決 1 件、条例 2 件、損害賠償 1 件、契約 2 件、予算 6 件の計 12 件でございます。

初めに、承認第 8 号 専決処分の承認を求めることについては、令和 6 年度 朝日村一般会計補正予算（第 5 号）に、歳入歳出にそれぞれ 470 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ 40 億 8,830 万円とするものでございます。

10 月 27 日執行の衆議院議員総選挙に関する経費、及び小学校給食室機器故障による修繕を行うもので、歳入では国庫支出金 380 万円、歳出では衆議院議員総選挙費 380 万円、学校給食費 90 万円が主な内容でございます。

次に、議案第 58 号 朝日村かたくりの里の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例につきましては、かたくりの里の施設に高齢者等交流センターを追加し、それに伴う利用料の追加等により条例を全部改正するものでございます。

次に、議案第 59 号 朝日村地域包括支援センターの包括的支援事業の人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につき

ましては、介護保険法施行規則の改正により、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第 60 号 損害賠償の額を定めることにつきましては、国の標準化に伴う基幹システムの移行に伴い、現在、賃貸借契約をしているサーバー等が不要となるため、契約解除に伴う損害賠償の額を定めることについて、議会の承認をお願いするものでございます。

次に、議案第 61 号 工事請負契約の締結につきましては、朝日村簡易水道事業 針尾第二水源導水管布設工事の実施にあたり、株式会社 岡谷組 中信支店と仮契約が締結されましたので、地方自治法及び条例の規定により議会の承認をお願いするものでございます。

次に、議案第 62 号 工事請負変更契約の締結につきましては、本年 6 月 14 日に 松本土建 株式会社と契約を締結しました、令和 6 年度朝日小学校長寿命化事業 管理・特別教室改修工事の実施にあたり、現地精査の結果、追加工事が必要となり、契約金額を増額するため、地方自治法及び条例の規定により議会の承認をお願いするものでございます。

次に、議案第 63 号から第 68 号までは補正予算でございます。

初めに、議案第 63 号 令和 6 年度朝日村一般会計補正予算（第 6 号）につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ 1 億 4,790 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 42 億 3,620 万円とするものでございます。

歳入の主なものは、村税 2,562 万円、地方交付税 3,891 万円、繰越金 8,263 万円、村債 3,000 万円を増額し、繰入金 3,000 万円を減額するものでございます。歳出の主なものは、財政調整基金積立金 1 億 2,196 万円、介護保険特別会計繰出金 836 万円、福祉医療給付費 268 万円、道路改良事業残置物撤去委託料 200 万円でございます。

次に、議案第 64 号 令和 6 年度朝日村国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ 8,150 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 5 億 8,880 万円とするものでございます。主なものは、一般被保険者療養給付費 6,388 万円でございます。

次に、議案第 65 号 令和 6 年度朝日村介護保険特別会計補正予算（第 3 号）につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ 1 億 2,650 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 6 億 6,280 万円とするものでございます。主なものは、居宅介護サービス給付費

2,258 万円、介護保険支払準備基金積立金 2,702 万円でございます。

次に、議案第 66 号 令和 6 年度あさひプライムスキー場事業特別会計補正予算(第 1 号)につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ 50 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 920 万円とするものでございます。主なものは、リフト管理棟補修工事費 50 万円でございます。

次に、議案第 67 号 令和 6 年度朝日村簡易水道事業会計補正予算(第 2 号)につきましては、収益的支出に 50 万円を追加し、総額を 1 億 1,970 万円とするものでございます。主な内容は、水道施設監視装置通信機器修繕費 50 万円でございます。

次に、議案第 68 号 令和 6 年度朝日村下水道事業会計補正予算(第 1 号)につきましては、収益的収入に 330 万円を追加し、総額を 3 億 6,488 万円、収益的支出に 47 万円を追加し、総額を 2 億 5,254 万円、資本的収入から 1,570 万円を減額し、総額を 2,815 万円、資本的支出から 1,240 万円を減額し、総額を 2 億 680 万円とするものでございます。主な内容は、起債対象外経費の財源組替 330 万円、下水道ストックマネジメント支援事業費確定による減額補正 1,127 万円でございます。

以上、本日提案いたしました議案等につきまして、ご説明を申しあげましたが、担当課長及び担当者から補足説明をいたしますので、ご審議を賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。